



## 日経ソーシャルイニシアチブ大賞のファイナリストに選出

2014年3月25日

特定非営利活動法人ルーム・トゥ・リード・ジャパン（東京都港区／理事長エレン・ガンジュ）は、様々な社会的課題をビジネスの手法で解決する「ソーシャルビジネス」の発展に貢献する事業や取り組みを表彰する「日経ソーシャルイニシアチブ大賞」の「国際部門」のファイナリスト10組に選出されましたので、これをお知らせいたします。

ルーム・トゥ・リード・ジャパンは、日本国内の職員はたった2名ながら、「子どもの教育が世界を変える」というミッションの元に集まった1000名を超えるボランティア・サポーターの自発的な活動の広がり、ファンドレイズ（資金調達）へのボランティア・サポーターの貢献度の高さ、独創性が評価されました。

同賞は、「国内部門」「国際部門」「企業部門」「東北部門」において、以下の3つの観点から選出されたファイナリストから大賞、部門賞等が、4月の最終審査により選出されるものです。

- (1)社会性（社会的課題の解決を事業のミッションとしている）
- (2)事業性（ビジネス的手法を用いて継続的に事業活動を進めている）
- (3)革新性（新しい事業モデルや社会的価値を創出している）。

日経ソーシャルイニシアチブ大賞

<http://social.nikkei.co.jp/>

《問合せ先》

特定非営利活動法人ルーム・トゥ・リード・ジャパン

Email : [tokyo@roomtoread.org](mailto:tokyo@roomtoread.org)

ルーム・トゥ・リードとは：

ルーム・トゥ・リード（本部：米国サンフランシスコ／設立2000年）は、「子どもの教育が世界を変える」を信念に、世界で880万人の子どもたちに教育機会を届けています。設立から14年間で、アジア・アフリカ10カ国において、1万6,060室の図書室、1,752の学校校舎を新設、885タイトルの現地語で書かれた児童書を出版、2万5,703名の女子奨学生を支援、1,300万冊以上の本の寄贈を行いました。2010年に特定非営利活動法人として日本事務所を設置。2名の職員とともに、1,000名を超えるボランティアが自発的に楽しくできる活動を広げ、途上国の子どもたちの未来に明るい変化をもたらすサポートをしています。

ホームページ：<http://japan.roomtoread.org>

